

特別展

天覧山

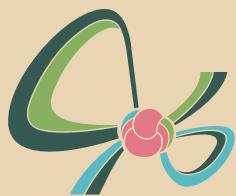
令和4年

10月16日(日)

↓
12月11日(日)

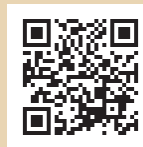
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 毎週月曜日、

11月4日(金)、24日(木)

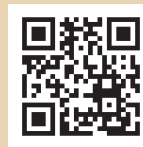


飯能市立博物館

Hanno Municipal Museum 愛称:きつとす



HomePage



Twitter

天覧山

飯能市を代表する観光地の天覧山は、飯能のシンボリックな存在であり、古くから多くの人々を魅了してきました。今年、大正11(1922)年に天覧山が埼玉県初の名勝に指定されてから100周年の記念すべき年です。

自然や歴史、文化など、魅力がいっぱい詰まった天覧山。本展では、5人の当館学芸職員が、それぞれの視点・切り口から天覧山について掘り下げ、新たな魅力を御紹介します。また、三島由紀夫の『美しい星』創作ノート(山中湖村立山中湖文学の森・三島由紀夫文学館蔵)や「ハンノウツツジ標本」(東京大学大学院理学系研究科附属植物園蔵)、アニメ「ヤマノススメ」関連グッズ(株式会社 KADOKAWA・株式会社エイトビット提供)など、当館では初となる貴重な資料も展示します。

天覧山麓にある当館ならではの特別展「天覧山」に、ぜひお越しください。

第I章 天覧山の自然とその成り立ち

第II章 愛宕山から羅漢山そして天覧山へ

第III章 本多静六の描いた夢 ～「飯能遊覧地」と天覧山～

第IV章 記憶と記録で振り返る東雲亭と覧山荘

第V章 「舞台」としての天覧山



天覧山山頂



天覧山山頂からの初日の出



絵葉書「(飯能名所)天覧山東雲台」 個人蔵

特別展関連事業 (要申込)

《関連講座》

- ・会場 飯能市市民会館会議室 202
- ・定員 30名(申込順)
- ・内容等
 - ① 本多静六の公園計画思想と天覧山
講師：小野良平氏(立教大学教授)
日時：10月30日(日)午後2時～4時
 - ② チャートが語る天覧山のおいたち
講師：久津間文隆氏(大東文化大学講師)
日時：11月23日(祝)午後2時～4時

《植物観察会》

- ・日時 11月12日(土)
 - ① 午前9時30分～正午
 - ② 午後1時30分～午後4時
- ・講師 山下裕氏(埼玉県絶滅危惧植物種調査団理事)
- ・定員 各回10名(申込順)

《学芸員による見どころ解説》

- ・日時 ①11月19日(土)、②12月3日(土)
午前10時～(30分程度)
- ・会場 当館学習研修室
- ・定員 各回10名(申込順)

※いずれの事業も申込方法等の詳細は当館ホームページをご覧ください。



〒357-0063
埼玉県飯能市大字飯能258-1
電話 042-972-1414
メール museum@city.hanno.lg.jp
アクセス

飯能駅北口または東飯能駅西口より名栗方面バス「市民会館・博物館」バス停下車徒歩3分。または西武飯能日高方面バス「OH!!!・天覧山下」バス停下車徒歩5分。飯能駅北口より徒歩約20分。

 **飯能市立博物館**
Hanno Municipal Museum 愛称:きつとす

- ・駐車場には限りがあります。御来場の際は公共交通機関を御利用ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、御来館の際は「マスクの着用」「手指消毒」「ソーシャルディスタンスの確保」等への御協力をお願いします。また、臨時休館等を行う場合がありますのでお出かけの際は当館ホームページを御確認ください。